

2.2 住民意向調査

自然環境や農業について市民の意見をうかがい、それらについての意識や考え方を把握し、本計画の内容に反映することを目的にアンケート調査を実施した。

(1) アンケート調査概要

アンケートの内容

回答者の属性（性別、年齢層、職業、居住地域）
 自然環境等について（地域イメージ、環境保全へ向けての取組、取組への参加意識など）
 農業について（農地の機能、農業農村で今後必要な取組など）
 その他（生き物と遊んだ経験の有無、環境・農業についての意見）

以上の内容を記したアンケート用紙の配布・回収により調査を行った。

アンケートの対象

アンケートは大人と子供の意識の比較のため、一般成人と中学一年生を対象とした。なお、寺泊地域は平成 17 年度に農村環境計画を既に策定しており、アンケートも実施済みであることから対象地域から除いた。

一般成人については、市内の二十歳以上の男女を無作為に抽出した。抽出数は、市の総人口（寺泊地域を除く）に対する各地域の人口比率を勘案した。中学一年生については、市内各地域から任意に中学校を選定した。標本数は一般成人 1,500 人程度、中学一年生 500 人程度、合わせて 2,000 人程度とした。アンケート用紙の配布状況は以下のとおりである。

対象地域	地域内の人口（H19.12.1）	対総人口比率	アンケート用紙配布数 1,500 件（有効回答数）
長岡	192,405 人	68%	990 件(385 件)
中之島	12,634 人	4%	70 件(28 件)
越路	14,245 人	5%	70 件(29 件)
三島	7,436 人	3%	50 件(15 件)
山古志	1,474 人	1%	50 件(16 件)
小国	6,626 人	2%	50 件(25 件)
和島	4,857 人	2%	50 件(23 件)
栃尾	22,955 人	8%	120 件(44 件)
与板	7,308 人	3%	50 件(17 件)
選定された中学校とアンケート用紙配布数（全 12 校、計 488 件）			
青葉台中学校・江陽中学校・栖吉中学校・岡南中学校（以上、長岡地域）、中之島中学校（中之島地域）、越路中学校（越路地域）、三島中学校（三島地域）、山古志中学校（山古志地域）、小国中学校（小国地域）、北辰中学校（和島地域）、秋葉中学校（栃尾地域）、与板中学校（与板地域）			

アンケート調査実施時期

- ・一般成人...平成 19 年 12 月下旬～平成 20 年 1 月上旬(郵送による配布・回収)
- ・中学生...平成 20 年 1 月上～中旬(各学校を通じて配布・回収)

(2) アンケート調査結果

区分	配布数	回収数	有効回答数	有効回答率
一般成人	1,500件	587件	582件	38.8%
中学一年生	488件	470件	469件	96.1%

以下、アンケートの各設問（属性は割愛）についての回答結果を示す。

地域の環境などについてお聞かせください

問:1 お住まいの地域にどのようなイメージをお持ちですか（設問毎択一）

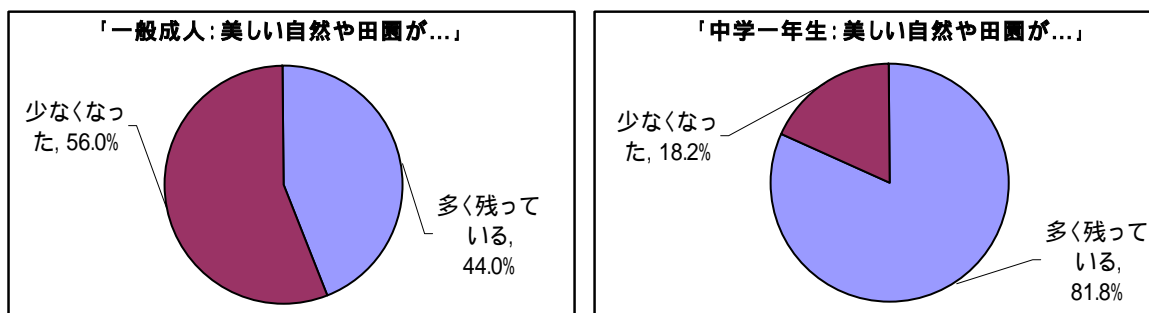


図 2.34 地域イメージ「美しい自然や田園について」

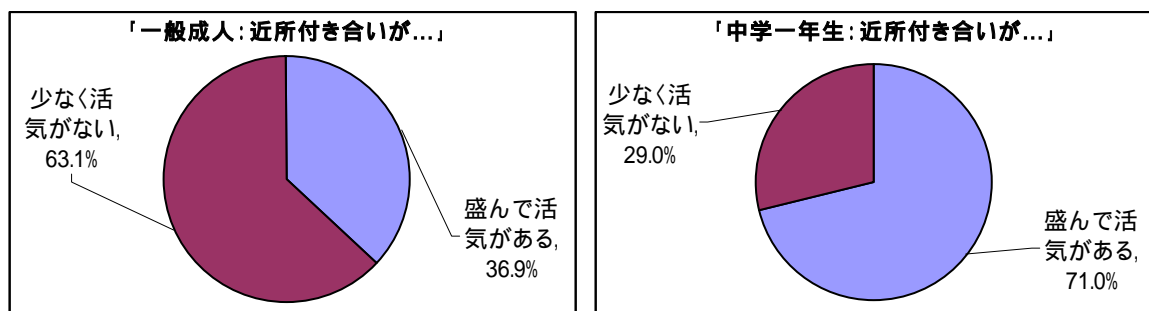


図 2.35 地域イメージ「近所付き合いについて」

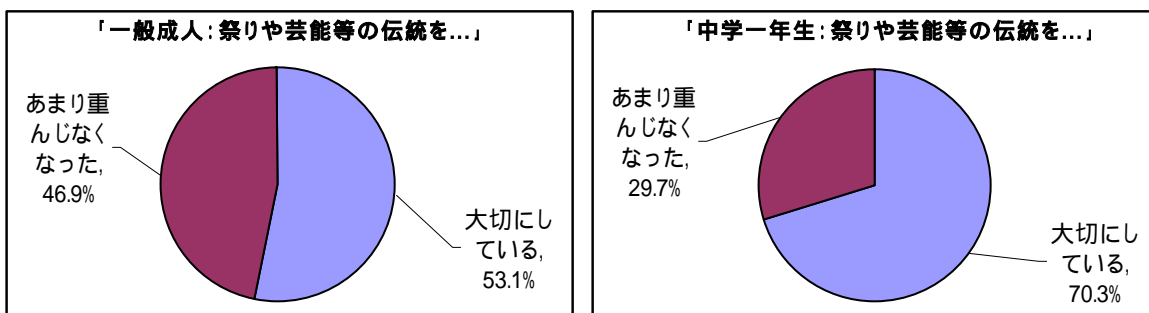


図 2.36 地域イメージ「祭りや芸能等の伝統について」

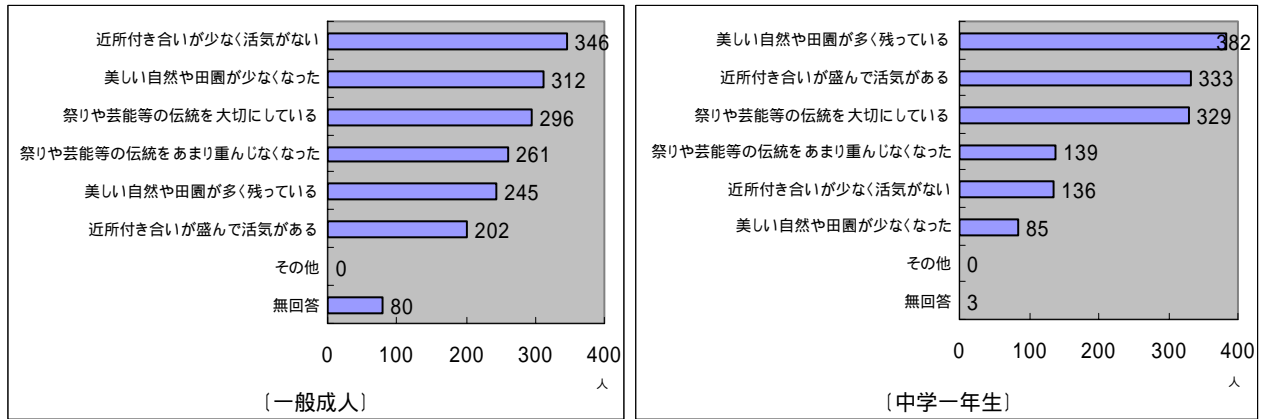


図 2.37 地域イメージ・全回答の傾向

一般成人と中学一年生で全回答の傾向の相違が目立つが、長岡地域のアンケートの回答者が市街地在住者に偏った可能性もある。参考に長岡地域の回答を除いて一般成人を集計したところ、1位が「自然や田園が残る」、2位が「伝統を大切にしている」、同数3位が「近所付き合い盛ん」「近所付き合い少ない」で中学生と類似傾向となった。

表 2.21 地域のイメージ・地域別

一般成人		a.美しい自然や田園が		b.近所付き合いが		c.祭りや芸能等の伝統を		その他	無回答	
	比率 区分	多く残っている	少なくなった	盛んで活気がある	少なく活気がない	大切にしている	あまり重んじなくなった			
長岡	設問内 全体	31.2%	68.8%	30.1%	69.9%	47.4%	52.6%	0.0%	4.8%	
中之島	設問内 全体	59.3%	40.7%	50.0%	50.0%	74.1%	25.9%	0.0%	4.8%	
越路	設問内 全体	75.0%	25.0%	59.3%	40.7%	75.0%	25.0%	0.0%	4.6%	
三島	設問内 全体	73.3%	26.7%	57.1%	42.9%	73.3%	26.7%	0.0%	2.2%	
山古志	設問内 全体	62.5%	37.5%	37.5%	62.5%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
小国	設問内 全体	82.6%	17.4%	77.3%	22.7%	58.3%	41.7%	0.0%	8.0%	
和島	設問内 全体	63.6%	36.4%	40.9%	59.1%	69.6%	30.4%	0.0%	2.9%	
栃尾	設問内 全体	65.9%	34.1%	38.1%	61.9%	46.5%	53.5%	0.0%	4.5%	
与板	設問内 全体	75.0%	25.0%	47.1%	52.9%	81.3%	18.7%	0.0%	3.9%	
中学一年生										
	比率 区分	a.美しい自然や田んぼが	b.となり近所の人たちとのつきあいが	c.お祭りやかぐらなどの昔からの行事が		その他	無回答			
		たくさん残っている	少なくなった	さかん	少ない					
長岡	設問内 全体	79.2%	20.8%	72.3%	27.7%	64.2%	35.8%	0.0%	0.2%	
中之島	設問内 全体	60.7%	39.3%	62.1%	37.9%	62.1%	37.9%	0.0%	1.1%	
越路	設問内 全体	83.3%	16.7%	63.9%	36.1%	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%	
三島	設問内 全体	84.6%	15.4%	69.2%	30.8%	79.5%	20.5%	0.0%	0.0%	
山古志	設問内 全体	76.9%	23.1%	61.5%	38.5%	69.2%	30.8%	0.0%	0.0%	
小国	設問内 全体	97.6%	2.4%	81.4%	18.6%	72.1%	27.9%	0.0%	0.8%	
和島	設問内 全体	93.3%	6.7%	97.1%	2.9%	71.1%	28.9%	0.0%	0.0%	
栃尾	設問内 全体	70.6%	29.4%	61.8%	38.2%	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%	
与板	設問内 全体	89.3%	10.7%	75.0%	25.0%	89.3%	10.7%	0.0%	0.0%	

〔一般全体と比較して、中学生の方が自然や社会環境にプラスのイメージを持っている〕

問:2 お住まいの地域や市全体で守っていきたい、残してほしい自然、場所、建造物等を1つお聞かせください(記述式)。

全地域のトータルでは、一般成人、中学一年生共に1位は「悠久山公園」、2位は一般が「長生橋」「信濃川」、中学生が「田んぼ」となっていた。いずれも長岡地域の回答が多いためと思われる。以下に各地域でのベスト3を示す。

表 2.22 残してほしい自然等・地域別

一般成人(ベスト3)						
	1位	件数	2位	件数	3位	件数
長岡	悠久山公園	57	長生橋(同数2位)	24	信濃川(河川敷等含む、同数2位)	24
中之島	田んぼ	2	残り各1件のため2位以下示さず	-	-	-
越路	もみじ園	8	巴ヶ丘自然公園	3	長谷川邸	2
三島	各1件のため順位なし	-	-	-	-	-
山古志	ブナ林	2	残り各1件のため2位以下示さず	-	-	-
小国	おぐに森林公園	9	八石山	2	残り各1件のため3位以下示さず	-
和島	島田小学校(同数1位)	2	隆泉寺(同数1位)	2	良寛の里(同数1位)	2
栃尾	秋葉公園	11	守門岳	4	栃尾城跡	3
与板	楽山苑(楽山亭)	6	残り各1件のため2位以下示さず	-	-	-
中学一年生(ベスト3)						
	1位	件数	2位	件数	3位	件数
長岡	悠久山公園	46	越後丘陵公園	31	田んぼ	15
中之島	田んぼ	14	中条北体育館	3	大竹邸記念館、神社(不特定)	2
越路	巴ヶ丘自然公園	12	もみじ園	4	白山公園	3
三島	大杉公園	10	田んぼ	6	大杉	5
山古志	田んぼ	5	森林	3	古志高原スキー場	2
小国	おぐに森林公園	17	公園(不特定)	4	渋海川	2
和島	森林	5	田んぼ	4	良寛の里(美術館含む)	3
栃尾	杜々の森	7	秋葉公園	5	中央公園	5
与板	うまみち森林公園	9	河川公園	8	楽山苑(楽山亭)	3

〔一般、中学生共に「公園」が上位に多い。「田んぼ」は中学生の支持が高い〕

問:3 地域の自然環境を守っていく・より良くしていくにはどのような取組が必要だと思いますか(は2つまで)。

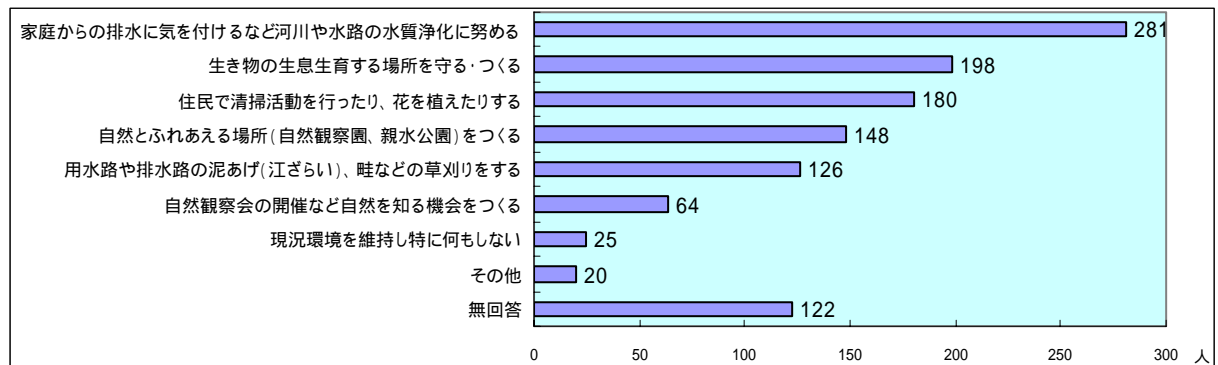


図 2.38 その1 自然環境保全の取組・一般成人

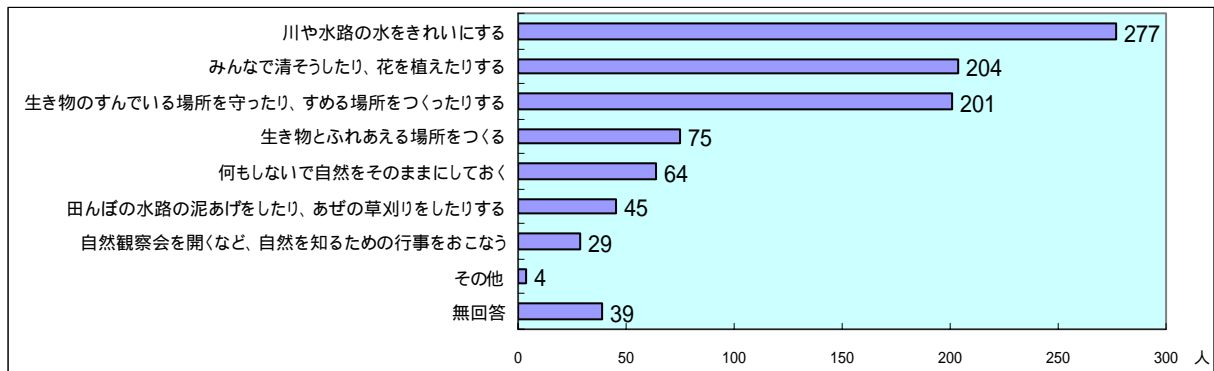


図 2.38 その2 自然環境保全の取組・中学一年生

表 2.23 自然環境保全の取組・地域別

一般成人(ベスト3)

	1位	比率	2位	比率	3位	比率
長岡	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める	24.9%	生き物の生生生育する場所を守 る・つくる	16.4%	住民で清掃活動を行ったり、花を 植えたりする	15.6%
中之島	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める	26.8%	住民で清掃活動を行ったり、花を 植えたりする	19.6%	用水路や排水路の泥あげ(江ざら い)、畦などの草刈りをする	14.3%
越路	生き物の生生生育する場所を守 る・つくる	27.6%	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める	25.9%	用水路や排水路の泥あげ(江ざら い)、畦などの草刈りをする	12.1%
三島	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める (同率1位)	20.0%	生き物の生生生育する場所を守 る・つくる(同率1位)	20.0%	住民で清掃活動を行ったり、花を 植えたりする(他観察会開催、江 ざらい・草刈りの2件が同率3位)	13.3%
山古志	住民で清掃活動を行ったり、花を 植えたりする	28.1%	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める	18.8%	自然とふれあえる場所(自然観察 園、親水公園など)をつくる	15.6%
小国	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める (同率1位)	20.0%	生き物の生生生育する場所を守 る・つくる(同率1位)	20.0%	住民で清掃活動を行ったり、花を 植えたりする	18.0%
和島	生き物の生生生育する場所を守 る・つくる	28.3%	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める	21.7%	自然とふれあえる場所(自然観察 園、親水公園など)をつくる	13.0%
栃尾	家庭からの排水に気を付けるなど 川や水路の水質浄化に努める	26.1%	住民で清掃活動を行ったり、花を 植えたりする	15.9%	生き物の生生生育する場所を守 る・つくる(他江ざらい・草刈り の1件が同率3位)	14.8%
与板	自然とふれあえる場所(自然観察 園、親水公園など)をつくる	20.6%	生き物の生生生育する場所を守 る・つくる	17.6%	用水路や排水路の泥あげ(江ざら い)、畦などの草刈りをする	17.6%

中学一年生(ベスト3)

	1位	比率	2位	比率	3位	比率
長岡	川や水路の水をきれいにする	27.5%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	23.8%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	18.6%
中之島	川や水路の水をきれいにする	27.6%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	20.7%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	20.7%
越路	川や水路の水をきれいにする	37.5%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	22.2%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	20.8%
三島	川や水路の水をきれいにする	32.1%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	20.5%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	19.2%
山古志	川や水路の水をきれいにする	30.8%	生き物とふれあえる場所をつくる	19.2%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする 何もしないで自然をそのままにしておく	11.5%
小国	川や水路の水をきれいにする	26.7%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	26.7%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	25.6%
和島	川や水路の水をきれいにする	28.9%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	25.6%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	20.0%
栃尾	川や水路の水をきれいにする	36.8%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	27.9%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	19.1%
与板	川や水路の水をきれいにする	28.6%	生き物のすんでいる場所を守つた り、すめる場所をつくったりする	28.6%	みんなで清そうをしたり、花を植 えたりする	16.1%

〔一般、中学生共に「川や水路の水質浄化」の支持が第一位〕

問:4 問:3でお答えいただいた取組に参加しますか(択一)。またその理由は。

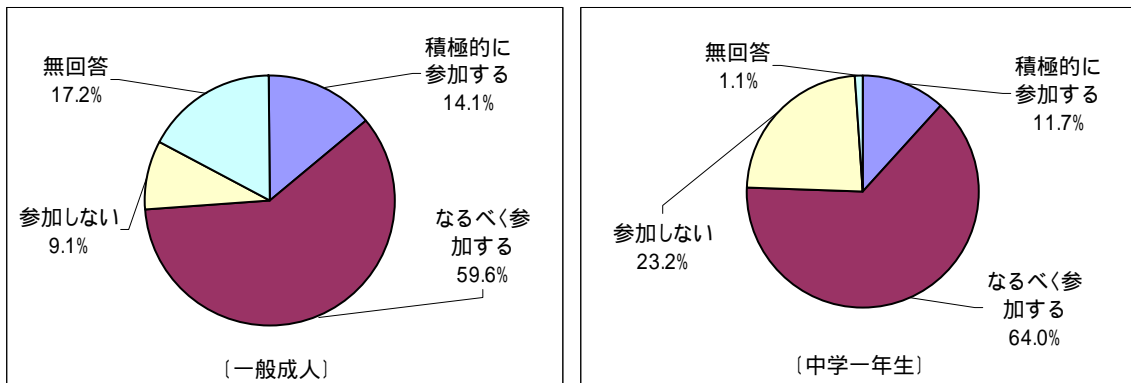


図 2.39 取組への参加・不参加の意識

表 2.24 取組への参加・不参加の意識・地域別

一般成人					中学一年生				
	積極的に参加	なるべく参加	参加しない	無回答		積極的に参加	なるべく参加	参加しない	無回答
長岡	13.2%	58.2%	11.2%	17.4%	長岡	10.4%	67.3%	21.3%	1.0%
中之島	10.7%	64.3%	3.6%	21.4%	中之島	13.8%	58.6%	27.6%	0.0%
越路	17.2%	62.1%	3.4%	17.2%	越路	2.8%	58.3%	36.1%	2.8%
三島	13.3%	66.7%	6.7%	13.3%	三島	10.3%	61.5%	28.2%	0.0%
山古志	12.5%	75.0%	0.0%	12.5%	山古志	30.8%	38.5%	30.8%	0.0%
小国	20.0%	56.0%	8.0%	16.0%	小国	18.6%	72.1%	9.3%	0.0%
和島	8.7%	60.9%	13.0%	17.4%	和島	20.0%	53.3%	24.4%	2.2%
栃尾	22.7%	59.1%	2.3%	15.9%	栃尾	2.9%	64.7%	32.4%	0.0%
与板	11.8%	64.7%	5.9%	17.6%	与板	10.7%	71.4%	14.3%	3.6%

〔一般、中学生共に概ね同傾向だが、中学生の「参加しない」割合が全体の1/4近く〕

不参加については、一般は「忙しいから」が、また中学生は「忙しいから・面倒」が主な理由になっている。その他の理由は集約して巻末の資料に、一般成人、中学一年生別に示した。

問:5 お住まいの地域は将来、どのような地域になればいいとお考えですか(は2つまで)。

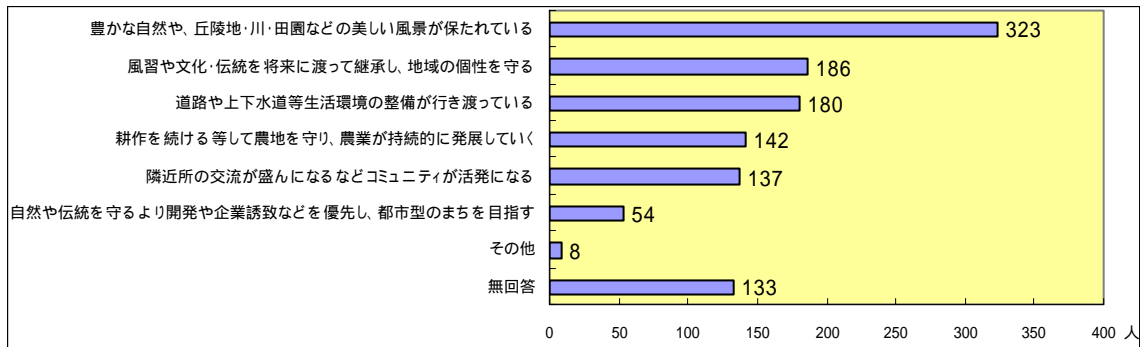


図 2.40 その1 地域の将来像・一般成人

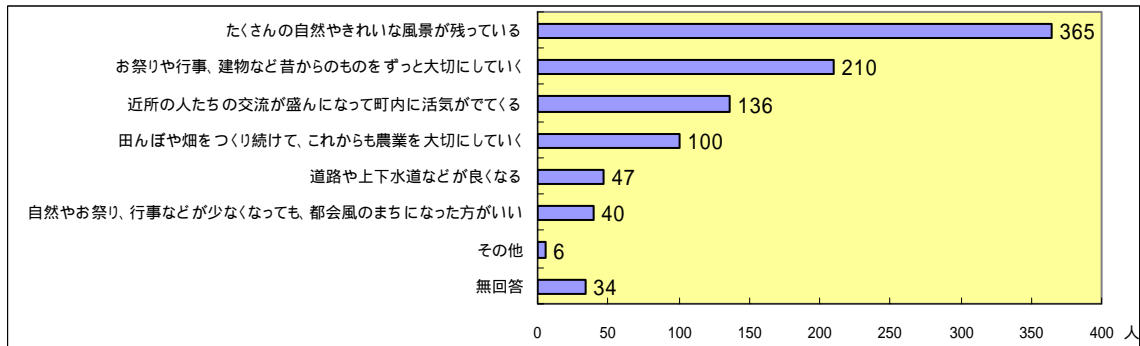


図 2.40 その2 地域の将来像・中学一年生

表 2.25 地域の将来像・地域別

一般成人								
	自然や田園風景などが保たれる	道路等生活環境の整備が行き渡る	地域コミュニティが活発になる	耕作を続け、農業が持続的に発展する	開発優先で都市型のまちを目指す	文化・伝統を継承し、地域の個性を守る	その他	無回答
長岡	28.6%	16.0%	11.8%	10.0%	4.7%	15.2%	0.8%	13.0%
中之島	25.0%	17.9%	10.7%	16.1%	3.6%	12.5%	1.8%	12.5%
越路	24.1%	12.1%	13.8%	17.2%	3.4%	15.5%	1.7%	12.1%
三島	33.3%	13.3%	16.7%	10.0%	3.3%	16.7%	0.0%	6.7%
山古志	34.4%	18.8%	6.3%	15.6%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
小国	28.0%	12.0%	14.0%	20.0%	2.0%	20.0%	0.0%	4.0%
和島	26.1%	15.2%	13.0%	13.0%	6.5%	10.9%	0.0%	15.2%
栃尾	22.7%	15.9%	11.4%	20.5%	8.0%	21.6%	0.0%	0.0%
与板	23.5%	8.8%	5.9%	11.8%	8.8%	17.6%	0.0%	23.5%
中学一年生								
	自然やきれいな風景が残る	道路や上下水道などが良くなる	近所の人たちと交流が盛んになって活気づく	田畑をつくり続けて農業を大切にしてい	自然などが少なくなっても都会風のまちになる	お祭りや行事など昔からのものを大切にする	その他	無回答
長岡	39.9%	6.7%	16.1%	8.9%	4.0%	19.8%	1.2%	3.5%
中之島	29.3%	3.4%	19.0%	12.1%	8.6%	25.9%	0.0%	1.7%
越路	37.5%	9.7%	11.1%	12.5%	5.6%	18.1%	0.0%	5.6%
三島	38.5%	2.6%	14.1%	14.1%	2.6%	23.1%	0.0%	5.1%
山古志	42.3%	3.8%	7.7%	15.4%	0.0%	26.9%	0.0%	3.8%
小国	40.7%	1.2%	12.8%	14.0%	5.8%	22.1%	0.0%	3.5%
和島	36.7%	2.2%	14.4%	14.4%	3.3%	25.6%	0.0%	3.3%
栃尾	36.8%	5.9%	11.8%	8.8%	4.4%	26.5%	1.5%	4.4%
与板	46.4%	1.8%	12.5%	3.6%	3.6%	30.4%	0.0%	1.8%

〔一般、中学生共に地域の将来像のトップは「豊かな自然や美しい風景が残る」〕

農業農村・その他のことについてお聞かせください

問:1 農地(田んぼ、水路など)は農作物を生産すること以外に、どのような働きがあると思いますか(は2つまで)。

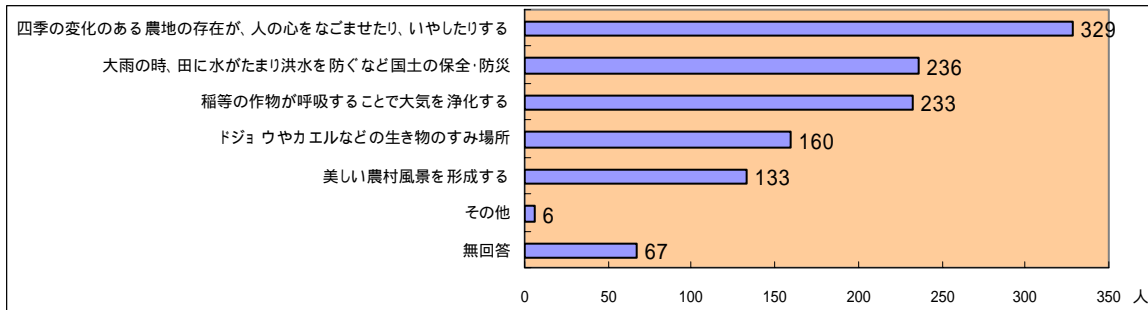


図 2.41 その1 農地の機能・一般成人

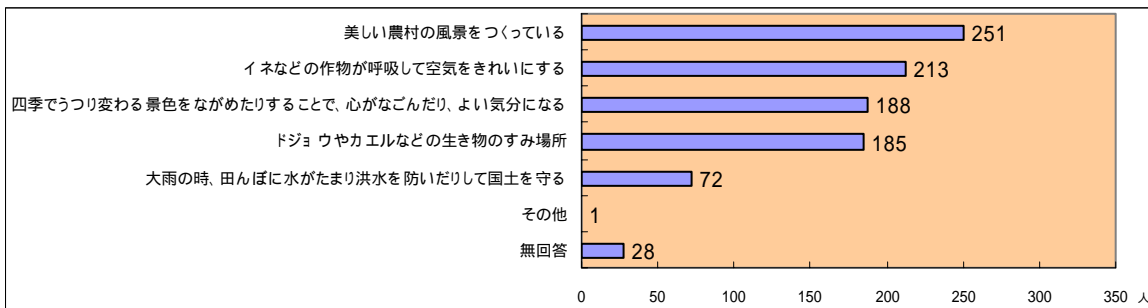


図 2.41 その2 農地の機能・中学一年生

表 2.26 農地の機能・地域別

一般成人								
	美しい農村風景を形成	洪水を防ぐなど国土の保全・防災	生き物のすみ場所	作物が呼吸することで大気を浄化	農地の存在が、人の心をなごませる	その他	無回答	
長岡	10.3%	19.7%	13.8%	22.3%	27.7%	0.3%	6.0%	
中之島	21.4%	16.1%	3.6%	19.6%	35.7%	0.0%	3.6%	
越路	13.8%	20.7%	12.1%	22.4%	25.9%	1.7%	3.4%	
三島	13.3%	23.3%	16.7%	20.0%	26.7%	0.0%	0.0%	
山古志	12.5%	28.1%	15.6%	3.1%	40.6%	0.0%	0.0%	
小国	16.0%	24.0%	12.0%	16.0%	26.0%	2.0%	4.0%	
和島	15.2%	15.2%	15.2%	15.2%	26.1%	0.0%	13.0%	
栃尾	9.1%	26.1%	17.0%	12.5%	27.3%	1.1%	6.8%	
与板	8.8%	14.7%	20.6%	11.8%	32.4%	2.9%	8.8%	
中学一年生								
	美しい農村の風景をつくる	洪水を防いだりして国土を守る	生き物のすみ場所	イネなどが呼吸して空気をきれいにする	景色をながめたりすることで、心がなごんだりする	その他	無回答	
長岡	26.2%	8.4%	19.1%	21.0%	21.8%	0.0%	3.5%	
中之島	29.3%	15.5%	12.1%	31.0%	12.1%	0.0%	0.0%	
越路	25.0%	12.5%	16.7%	25.0%	16.7%	0.0%	4.2%	
三島	24.4%	7.7%	21.8%	25.6%	17.9%	0.0%	2.6%	
山古志	38.5%	0.0%	19.2%	7.7%	26.9%	0.0%	7.7%	
小国	22.1%	2.3%	31.4%	17.4%	23.3%	1.2%	2.3%	
和島	23.3%	4.4%	20.0%	30.0%	18.9%	0.0%	3.3%	
栃尾	33.8%	10.3%	14.7%	22.1%	17.6%	0.0%	1.5%	
与板	32.1%	1.8%	21.4%	23.2%	19.6%	0.0%	1.8%	

[一般は農地に「癒し」を求め、中学生は「美しい風景」を求める]

問:2-1;一般成人のみ

これからの農業農村に必要な取組は何だと思いますか(は2つまで)

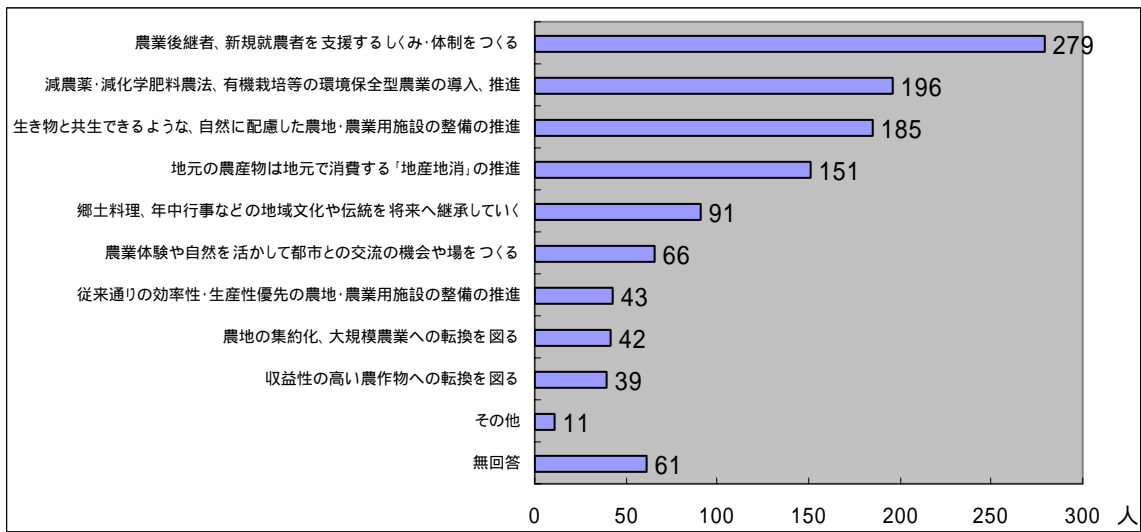


図 2.42 今後の農業農村に必要な取組

表 2.27 今後の農業農村に必要な取組・地域別

	効率性・生産性優先の整備の推進	生き物と共生できる、自然に配慮した整備の推進	都市との交流の機会や場をつくる	農業後継者等を支援するしくみ・体制をつくる	収益性の高い農作物への転換	農地の集約化、大規模農業への転換	環境保全型農業の導入、推進	「地産地消」の推進	地域文化や伝統を将来への継承	その他	無回答
長岡	2.7%	15.3%	5.6%	24.3%	2.7%	3.4%	18.2%	14.5%	6.9%	0.9%	5.5%
中之島	7.1%	16.1%	3.6%	30.4%	5.4%	3.6%	17.9%	5.4%	7.1%	1.8%	1.8%
越路	5.2%	17.2%	10.3%	22.4%	1.7%	5.2%	12.1%	13.8%	10.3%	0.0%	1.7%
三島	3.3%	23.3%	3.3%	26.7%	0.0%	10.0%	13.3%	6.7%	10.0%	3.3%	0.0%
山古志	6.3%	31.3%	3.1%	15.6%	3.1%	0.0%	9.4%	12.5%	18.8%	0.0%	0.0%
小国	8.0%	14.0%	8.0%	16.0%	6.0%	6.0%	18.0%	12.0%	8.0%	0.0%	4.0%
和島	0.0%	15.2%	6.5%	19.6%	13.0%	2.2%	15.2%	8.7%	6.5%	2.2%	10.9%
栃尾	9.1%	13.6%	3.4%	27.3%	3.4%	3.4%	9.1%	10.2%	10.2%	1.1%	9.1%
与板	0.0%	14.7%	8.8%	23.5%	2.9%	2.9%	23.5%	8.8%	8.8%	0.0%	5.9%

〔農業後継者の確保・育成・支援が、今後の最大の取組課題である〕

問:2-2; 中学一年生のみ

野外で魚つりや虫とり、花つみなど生き物とふれあう遊びをしたことがありますか(択一)。

問:3; 中学一年生のみ

魚つりができる川、トンボのすむ池、お花畑など生き物とふれあえる場所をつくったら遊びに行きますか(択一)。

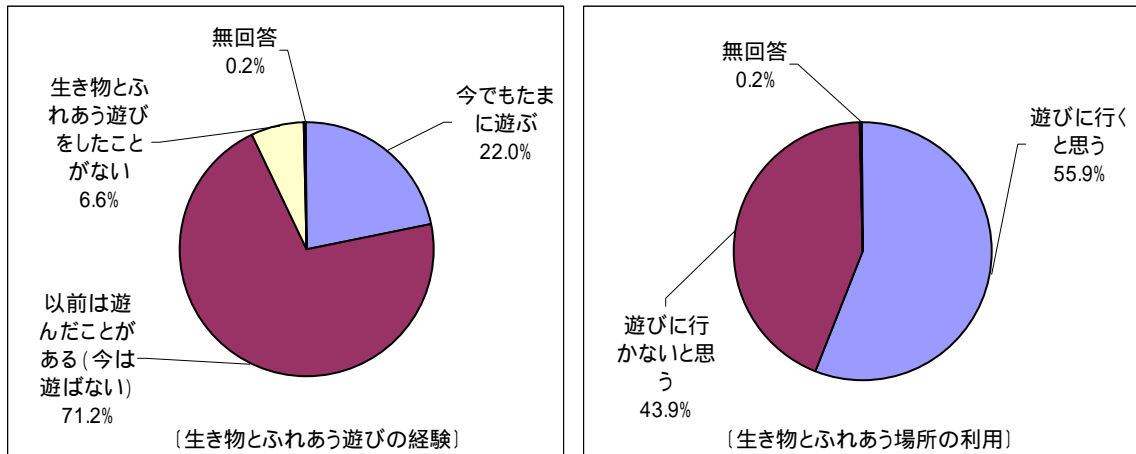


図 2.43 生き物とふれあう遊びの経験、ふれあう場所の利用

表 2.28 生き物とふれあう遊びの経験、ふれあう場所の利用・地域別

経験				
	今でもたまに遊ぶ	以前は遊んだことがある(今はない)	生き物とふれあう遊びをしたことがない	無回答
長岡	20.3%	70.8%	8.4%	0.5%
中之島	6.9%	86.2%	6.9%	0.0%
越路	11.1%	86.1%	2.8%	0.0%
三島	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%
山古志	76.9%	15.4%	7.7%	0.0%
小国	39.5%	55.8%	4.7%	0.0%
和島	20.0%	77.8%	2.2%	0.0%
栃尾	14.7%	73.5%	11.8%	0.0%
与板	21.4%	78.6%	0.0%	0.0%

利用			
	遊びに行くとと思う	遊びに行かないと思う	無回答
長岡	58.4%	41.6%	0.0%
中之島	51.7%	48.3%	0.0%
越路	38.9%	61.1%	0.0%
三島	59.0%	41.0%	0.0%
山古志	76.9%	23.1%	0.0%
小国	76.7%	23.3%	0.0%
和島	37.8%	60.0%	2.2%
栃尾	38.2%	61.8%	0.0%
与板	67.9%	32.1%	0.0%

〔生き物とふれあっている生徒は少ないが、ふれあいの場をつくれれば結構利用が予想される〕

「自然環境のこと、農業のこと、より良い農村づくりのために必要なこと」等についてご意見やご要望（自由記入）の意見の概要(類似意見を集約)は以下のとおりである。意見の詳細については巻末の資料に示した。

一般成人

- 「農業後継者の不足、育成、支援」に関する事...約 34 件
- 「ゴミのポイ捨て、不法投棄」に関する事...約 13 件
- 「環境保全型農業(減農薬、減化学肥料、有機栽培等)の推進」に関する事...約 13 件
- 「地産地消や食の安全の確保」に関する事...約 12 件
- 「都市住民や子供たちの農業体験の機会と場の創出」に関する事...約 11 件
- 「農地の減少」に関する事...約 10 件

中学一年生

- 「ゴミのポイ捨て、不法投棄」に関する事...約 13 件
- 「川や水路の水の浄化」に関する事...約 12 件
- 「樹木の保護、植樹、緑化」に関する事...約 9 件
- 「生き物の棲む環境の保全、創出」に関する事...約 7 件
- 「自然にふれ合う場所の創出」に関する事...約 7 件

2.3 環境評価

現況調査及び住民意向調査における現状・特徴等を整理し、問題点や課題を抽出する。

(1) 環境要素別評価

自然環境

	現状・特徴	問題点・課題
現 況 調 査	年間の平均気温が上昇傾向にある。	地球温暖化防止のための資源循環型まちづくりに対する意識の醸成、環境負荷の軽減の促進
	地域によって降雪量に大きな差がある。	克雪・利雪への取組の推進
	市域の河川の大半は信濃川水系に属し、「水」のネットワークを創っている。	人と河川との豊かなふれあいの創出 「水」のネットワークの維持・創出
	山岳、丘陵、平野、海岸等変化に富んだ地勢を持つ。	特色のある地勢の多様な植生の保全 「緑」のネットワークの維持・創出
	多様な地勢を反映して、多様な動植物が分布している一方で、湿地等は消失している。	動植物の生息生育地の減少 動植物の生息生育環境の改善
	帰化植物や外来生物が分布を広げている。	帰化植物や外来生物の分布拡大防止
	学術的に貴重な動植物が生息生育している。	生き物、特に貴重な動植物に関する意識・関心の向上 貴重な動植物の分布状況の把握
	田んぼ等の身近な環境に、様々な生物が棲んでいる。	生き物とのふれあいの場と機会の創出
	山々や日本海、田園等の眺望景観に恵まれている。	良好な眺望となる景観の保全や眺望ポイントの整備
	雁木等の伝統的景観、城跡等の歴史的景観といった地域景観が多く存する。	良好な地域景観の保全・活用
住 民 意 向	一般、中学生共に自然環境を活かした公園の保全を望む声がかかり多い。	管理・運営面での、市民やNPO、事業者の参画・支援
	一般、中学生共に自然環境保全の取組として、川や水路の水質浄化の支持が非常に高い。	生活排水対策の推進と公共水域の水質監視の拡充
	一般、中学生共に自然環境保全の取組として、生物の生息生育環境の保全・創出の支持も高い。	各種整備事業と環境との調和への誘導
	中学生は自然環境保全の取組への意識で、不参加の率が約 1/4 を占める。一方で、自然とふれあえる場所の創出を望む意見が多数寄せられている。	環境教育・環境保全啓発事業の推進 生き物とのふれあいの場と機会の創出

地域の将来像として、「美しい自然が残る地域」への支持が一般、中学生共に過半数と高い。	良好な眺望・地域景観の保全・活用 地域の自然環境の管理・活用への市民参画
中学生から樹木の保存、緑化の推進を望む意見が多数寄せられている。	市民緑化活動の推進

社会環境

	現状・特徴	問題点・課題
現 況 調 査	地勢や自然環境、歴史・文化、産業構造などの異なる地域による市の構成	地勢上のつながりの尊重と自然環境との調和を図った市民生活・産業活動の展開
	人口は減少、世帯数は増加傾向 少子高齢化の進行	社会資本や自然環境の維持管理のための人的資源の確保が困難
	新幹線や高速道路等の高速交通体系が整っている。 モータリゼーションの進展や都市の発展に伴う交通需要が増大している。	慢性的な渋滞による大気汚染や騒音の発生
	第1次産業就業者の減少。	魅力ある農林漁業の展開
	近年の観光客の入込み数は増加傾向 多種多様な文化財を有する。	地域資源の見直しや整理、発掘、再構築、利活用の推進
	国定公園、県立自然公園、自然環境保全地域がある。	多様な動植物や生態系の保護及び景勝地の保全と活用の推進
住 民 意 向	一般では、近所付き合いが少なく活気がないという地域イメージを5人に1人が持っている。	市民と行政の協働によるコミュニティ活動の促進
	地域の将来像として、「地域の文化・伝統の継承」への支持が一般、中学生共に高い。	地域の特色を活かした資源の保存・活用 文化・伝統継承者の育成支援、観光・商業等の分野との連携
	ゴミのポイ捨てや不法投棄の解消を望む意見が、一般、中学生共に多数寄せられている。	市民、行政等の協働による美化活動の推進 環境教育・環境保全啓発事業の推進

生産環境

	現状・特徴	問題点・課題
現 況 調 査	農家戸数、特に小規模農家の減少が著しい。	多様な担い手の確保
	農業就業者は高齢者が多数を占める。	多様な担い手の確保
	経営耕地面積の減少	都市部における計画的土地利用の推進
	耕作放棄率の増加 中間農業地帯では未整備箇所が多く、生産条件の格差が大きい。	多様な担い手の確保による農地保全、優良農地の整備 遊休農地の利活用
	米依存型の水稲単作経営が多い。	園芸複合部門の導入
	農業産出額の減少	園芸複合部門の導入、農産物加工による経営の多角化
	農業産出額では米が8割を占める。	園芸複合部門の導入、需要に即した多様な品種構成の確立
	特産品は多いが生産量が少なく、産地化していない。	需要に即した多様な品種構成の確立、地域特産物の発掘とPRの展開
	滞在型グリーン・ツーリズムが少ない。	体験型観光・滞在型観光の推進
	地域活性化のために活動する住民主体のグループが少ない。	活動事例の紹介、地域活動団体のネットワーク化・情報発信 非農家も含めた集落活動の推進
住 民 意 向	残してほしい自然に「田んぼ」という意見が上位にある。	多様な担い手の確保による農地保全、持続可能な農業への取組
	地域の将来像について「美しい風景が残っている」を一般、中学生共に過半数が回答。 農地の多面的機能で「心をなごませる」(一般)、「農村景観の形成」(中学生)について、それぞれ過半数が回答。	多様な担い手の確保による農地保全 市民参画による里山・田園の管理・活用
	農業農村に必要な取組で「後継者、新規就農者支援」を半数近くが回答。	多様な担い手の確保 農村の生活環境整備の推進
	「環境保全型農業の推進」、「環境に配慮した整備」が上位意見。	減減栽培・有機栽培の推進
	地産地消や食の安全に関する意見が多数寄せられている。	地産地消と食育の推進
農業体験の場と機会の創出に関する意見が多数寄せられている。	都市と農村の交流推進 農業への市民参画の仕組み・体制づくり	

(2) 地域別評価

地域	区分	地域イメージ			環境保全取組 第1位	環境保全取組 参加意識有り	地域の将来像 第2位	農地の機能 第1位	今後の農業取組 第1位	生物ふれあいの場 利用意思有り	地域的特性・問題点・課題
		自然・景観	地域交流	伝統尊重							
長岡	成人	➡	➡	➡	水質浄化	74.1%	生活環境整備が行き渡る	農地の存在による心の和み・癒し	農業後継者等支援のしくみ・体制づくり	-	自然や田園景観の減少・消失 地域コミュニティ機能の低下 生活排水対策の推進 良好な田園景観の保全・創出 農業後継者対策の推進
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	77.7%	文化・伝統の継承による地域個性保持	美しい農村風景の形成	-	58.4%	
中之島	成人	➡	➡	➡	水質浄化	75.0%	生活環境整備が行き渡る	農地の存在による心の和み・癒し	農業後継者等支援のしくみ・体制づくり	-	自然や田園景観の減少・消失 生活排水対策の推進 農業後継者対策の推進
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	72.4%	文化・伝統の継承による地域個性保持	作物の呼吸による大気の浄化	-	51.7%	
越路	成人	➡	➡	➡	生物の生息生育環境の創出	79.3%	農業が持続的に発展	農地の存在による心の和み・癒し	農業後継者等支援のしくみ・体制づくり	-	現況の自然・社会・生産環境の維持・向上 中学生の環境保全取組参加意識低い 良好な田園景観の保全・創出 農業後継者対策の推進 中学生の生き物とふれあう場の利用見込み少ない
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	61.1%	文化・伝統の継承による地域個性保持	美しい農村風景の形成、作物の呼吸による大気の浄化	-	38.9%	
三島	成人	➡	➡	➡	水質浄化、生物の生息生育環境の創出	80.0%	地域コミュニティが活発化、生活環境整備が行き渡る	農地の存在による心の和み・癒し	農業後継者等支援のしくみ・体制づくり	-	現況の自然・社会・生産環境の維持・向上 生活排水対策の推進 農業後継者対策の推進
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	71.8%	文化・伝統の継承による地域個性保持	作物の呼吸による大気の浄化	-	59.0%	
山古志	成人	➡	➡	➡	清掃・緑化活動	87.5%	文化・伝統の継承による地域個性保持	農地の存在による心の和み・癒し	自然に配慮した農地等の整備	-	地域コミュニティ機能の低下 成人の環境保全取組参加意識高い 文化・伝統の継承者育成 地域資源の発掘、利活用 自然に配慮した農地整備 中学生の生き物とふれあう場の利用見込み多い
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	69.3%	文化・伝統の継承による地域個性保持	美しい農村風景の形成	-	76.9%	
小国	成人	➡	➡	➡	水質浄化、生物の生息生育環境の創出	76.0%	農業が持続的に発展、文化・伝統の継承による地域個性保持	農地の存在による心の和み・癒し	環境保全型農業の導入・推進	-	現況の自然・社会・生産環境の維持・向上 生活排水対策の推進 中学生の環境保全取組参加意識高い 文化・伝統の継承者育成 地域資源の発掘、利活用 減栽培、有機栽培の推進
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	90.7%	文化・伝統の継承による地域個性保持	生き物の棲み場所	-	76.7%	
和島	成人	➡	➡	➡	生物の生息生育環境の創出	69.6%	生活環境整備が行き渡る	農地の存在による心の和み・癒し	農業後継者等支援のしくみ・体制づくり	-	地域コミュニティ機能の低下 成人の環境保全取組参加意識低い 農業後継者対策の推進 中学生の生き物とふれあう場の利用見込み少ない
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	73.3%	文化・伝統の継承による地域個性保持	作物の呼吸による大気の浄化	-	37.8%	
柘尾	成人	➡	➡	➡	水質浄化	81.8%	文化・伝統の継承による地域個性保持	農地の存在による心の和み・癒し	農業後継者等支援のしくみ・体制づくり	-	地域コミュニティ機能の低下 生活排水対策の推進 文化・伝統の継承者育成 地域資源の発掘、利活用 良好な田園景観の保全・創出 農業後継者対策の推進 中学生の生き物とふれあう場の利用見込み少ない
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	67.6%	文化・伝統の継承による地域個性保持	美しい農村風景の形成	-	38.2%	
与板	成人	➡	➡	➡	自然とふれあえる場所の創出	76.5%	文化・伝統の継承による地域個性保持	農地の存在による心の和み・癒し	農業後継者等支援のしくみ・体制づくり、環境保全型農業の導入・推進	-	文化・伝統の継承者育成 地域資源の発掘、利活用 良好な田園景観の保全・創出 農業後継者対策の推進
	中学	➡	➡	➡	水質浄化	82.1%	文化・伝統の継承による地域個性保持	美しい農村風景の形成	-	67.9%	

地域の将来像は全地域、両世代の全ての第1位が「自然・田園などの風景が残る」だったので、第2位に着眼した。